



MISATO Town Assembly

議会だより

2018 **4** No.46

発行／宮崎県美郷町議会
編集／議会広報特別委員会

〒883-1101 東臼杵郡美郷町西郷田代1
TEL(0982)66-3607 FAX(0982)66-3137



新体制がスタートしました

～この度の議員改選により、新たな議会構成となりました。今後ともよろしくお願いたします。～

目次

- 第4期美郷町議会がスタート
ー新たな議会構成・議員紹介ー……………2～3P
- 3月定例会・第1回臨時会報告……………4～6P
- 町政を問う 一般質問 6名が登壇……………7～9P
- 議会広報モニター募集・議会活動・編集後記……………10P



美郷町議会 議員の紹介

平成30年2月4日の選挙後、平成30年2月12日に就任いたしました。どうぞよろしくお願い申し上げます。
(※数字は議席番号)



①山本 文男議員
(北郷宇納間)

選挙ポスターに「美しいふるさとを次の世代に」と載せました。山里の自然だけでなく先人から託された郷土の伝統、文化を大切に継承していきたいと思ひます。まずは、軸足をそこにおいて議員活動に臨みます。



②中嶋 奈良雄議員
(北郷黒木)

美郷町議会議員になり、責任の重さを痛感しているところです。美郷町の発展のため、町民と議会を結ぶパイプ役として何が出来るか、何をすべきなのかを考え、しっかりと取り組んでいきたいと思ひております。



③山田 恭一郎議員
(北郷宇納間)

議員は町民の皆さんの代表であり代弁者であります。町民の皆さんの声を拝聴しながら「よりよい暮らしのために！明るい未来のために！」頑張ります。



④川村 義幸議員
(西郷田代)

この度、町民の皆様のご支援をいただき、美郷町議会議員となりました。ご支援いただいた皆様のご期待を裏切らない様、町民の皆様の声に耳を傾け、その声をしっかりと町政に訴えて行きます。



⑤川村 嘉彦議員
(西郷田代)

誰もが住みたくなる、また、住んで良かったと思える町づくりを目指し、行政とのパイプ役となり、町民の声が反映され身近に感じられる議会であるよう努めてまいりますので、ご指導お願いいたします。



⑥黒田 仁志議員
(南郷鬼神野)

3期目に入りましたが、年齢的には最も若く、子育て、仕事現役世代です。現役世代の代表として皆様を代表した提言を行い、一日も早く美郷町の一体感の醸成に寄与していきたいと思ひます。



⑦富井 裕瑞議員
(西郷田代)

町民目線の解りやすい町政を心がけ、行政改革の推進を行い、花のある町づくりに取り組めます。真向勝負・全力投球を心情とし、頑張ります。



⑧森田 久寛議員
(西郷山三ヶ)

町議3期目になり、改めて自治体の意志を決定する議決権を持っている議会議員の立場を今一度注視し、前回までの議長経験を生かしながら、4年間頑張っていく覚悟です。



⑨園田 義彦議員
(南郷渡川)

町民の心が元気で希望の持てる明るい地域でありたいと願っております。また将来に渡り美郷町を担っていく方々につけを残さない様、そして、活力ある地域づくりのため、努力をしていきたいと思ひます。



⑩那須 富重議員
(南郷神門)

2期目を迎え、改めまして初心に帰り、皆様のご意見を拝聴し「美郷町が今、最もやらなければいけないことは何か！」を常に考え提言し、建設的に行動していきます。よろしくお願い申し上げます。

議会構成新たに ー第4期美郷町議会がスタートー

議長就任のご挨拶



美郷町議会議員
甲斐 秀徳

議会改革の進む中、第7代目議長の重責を担うことになりました。
浅学非才ではありますが、議員各位のご協力を賜り、その要職を全うするために誠心誠意、政務に努める所存でございます。
町民の皆様方のご理解とご指導を重ねてお願い申し上げます。
議員定数11名となり、今後も議会改革を進めながら、真の町議会の在り方を求め、諸先輩のご意見を賜りながら、町発展のために邁進してまいります。合併13年目を迎え、オンリーワンの町づくりを執行部とともに汗を流し進めていく所存でございます。
副議長には、那須 富重議員が就任いたしました。共に難局を乗り越えるべく力を合わせ、町民目線に立ち、そのニーズに答えてまいります。皆様のご支援とご協力をお願いいたします。
最後に、町民の皆様のご健康とご多幸をお祈りし、就任のご挨拶といたします。

～ 選挙後初となる議会「第1回臨時議会」が2月19日に開かれ、新しい議会構成が決まりました～



人 事 案 件

◆副町長に、藤本 茂 氏の選任に同意

2月より欠員となっている副町長に、藤本 茂 氏を選任することに同意。任期は平成30年4月1日から4年間。

◆教育長に、大坪 隆昭 氏の任命に同意

2月より欠員となっている教育長に、大坪 隆昭 氏を任命することに同意。任期は平成30年4月1日から平成31年2月20日までの約11ヶ月間。(※任期は前任者の残任期間となります。)

◆監査委員に、峰村 芳生 氏の選任に同意

現在選任されている2名の監査委員のうち、「識見を有する者」として選任されている1名について、平成30年3月末日付けで辞任となることから、新たに峰村 芳生 氏を選任することに同意。任期は平成30年4月1日から4年間。

◆選挙管理委員と補充員を選出

選挙管理委員と補充員を議会の選挙により選出。任期は平成30年3月19日から4年間。

選挙管理委員／矢口安徳氏(西郷) 下田勝氏(南郷) 坂本義雄氏(北郷) 黒木美田子氏(西郷)

補充員(順位により掲載)

①鎌倉初文氏(北郷) ②今西初子氏(南郷) ③國延明夫氏(南郷) ④長友昭二氏(西郷)

補充員とは…選挙管理委員に欠員を生じた場合に、あらかじめ定めた順位により、補充員が選挙管理委員となります。

条例の改正

●美郷町介護保険条例の一部を改正する条例

所得に応じて12段階に分けて定められている介護保険料について、各段階の保険料算定の基準となる第5段階の保険料を月額1,000円引き上げるものです。

●美郷町立幼稚園条例の一部を改正する条例

保護者の負担の軽減並びに均衡を図るため、町内3幼稚園の保育料を平成30年4月から月額3,000円に統一するものです。

平成29年度 補正予算の概要

今回の補正は主に事業確定見込みによる不用額を減額するものです。

《一般会計歳出の主なもの》南郷教職員住宅整備事業………3,097万2千円

旧中央公民館跡地に教職員住宅(木造平屋66㎡2棟)を整備。

(※金額：万円未満切り上げ)

会 計 別		補正予算額	補正後予算額
一 般 会 計		△4億9,641万円	76億3,066万円
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 事 業	373万円	13億6,081万円
	介 護 保 険 事 業	△9,427万円	10億6,600万円
	後 期 高 齢 者 医 療 事 業	△2,316万円	2億2,963万円
	簡 易 水 道 事 業	△558万円	2億3,892万円
	農 業 集 落 排 水 事 業	184万円	1億3,467万円
	国 民 健 康 保 険 診 療 所 事 業	578万円	3億5,345万円
	国 民 健 康 保 険 病 院 事 業 (収 益 的 収 支)	5万円	6億2,170万円
	国 民 健 康 保 険 病 院 事 業 (資 本 的 収 支)	△48万円	4,157万円
合 計		6億850万円	116億7,738万円

第1回 臨時議会

平成30年2月19日に第1回臨時議会が開催され、議会構成等の審議及び工事請負契約の締結、一般会計補正予算等9議案、議員発議4件が提出され、原案のとおり可決しました。

(主な内容)

- 台風22号災害による奥地林道宇目・須木線災害復旧工事請負契約の締結
《契約の相手方》株式会社 橋口組 《契約金額》1億1,448万円
- 一般職の給料表平均0.2%の引き上げ改定。給与関係条例の改正及び「給与・職員手当等・共済費」の調整による補正等全体として160万4千円を減額。

平成30年度 一般会計骨格予算

総額 64億2,176万4千円 -前年度比14.6%(11億34万8千円)減-

新年度予算は町長選挙を控えていたため、新規事業は見送り、継続事業や義務的経費(物件費・扶助費・公債費)等必要最小限の経費を年間予算として計上する骨格予算として提案され、原案のとおり可決しました。なお、新規事業等は肉付予算として、6月議会で提案される予定です。

(※金額：万円未満切り上げ)

会 計 別	平成30年度予算額	前年度予算対比
一 般 会 計	64億2,177万円	△14.6%
国 民 健 康 保 険 事 業 特 別 会 計	10億9,586万円	△18.0%
介 護 保 険 事 業 特 別 会 計	10億5,782万円	△4.3%
後 期 高 齢 者 医 療 事 業 特 別 会 計	2億3,034万円	△5.1%
簡 易 水 道 事 業 特 別 会 計	1億4,385万円	△29.1%
農 業 集 落 排 水 事 業 特 別 会 計	1億1,343万円	△3.9%
国 民 健 康 保 険 診 療 所 事 業 特 別 会 計	3億4,258万円	△1.1%
国 民 健 康 保 険 病 院 事 業 会 計 (収 益 的 収 支)	5億9,213万円	△4.7%
〃 (資 本 的 収 支)	5,380万円	△13.0%
合 計	100億5,154万円	△13.0%

上記一般会計及び特別会計予算並びにこれに係る条例改正等については、「平成30年度予算等審査特別委員会」を設置して審査し、本会議にて原案のとおり可決しました。

なお、審査意見として以下の2項目を付記しました。

- ①防犯灯維持管理における地区間での不公平感をなくすため、町内の全防犯灯調査を早急に終了させ、町管理要件の精査を行うと共に、町管理分と地元管理分の一刻も早い整理を望む。
- ②森林組合への貸付金、又、森林組合への林道除草作業委託など、町が関係する森林組合への予算執行については、森林組合での不祥事案を受け、再発防止策の具体的な提示を受けた上で、他市町村とも連携しつつ、慎重な対応を望む。合わせて、議会への情報提供も望む。



審査の様子

■特別委員会での現地調査

3月定例会会期中の4日間、「平成30年予算等審査特別委員会」に付託された全23件の議案について関係各課より説明を受けた後、関係予算に係る現地調査を実施しました。



移住・定住促進施設整備事業
レンタルオフィス(旧黒木小学校跡)



南郷入田地区教職員住宅



防災・安全交付金事業
町道黒木・小黒木線2号橋上部工事

3月
定例議会

平成30年3月定例議会は、3月8日～20日までの13日間開催され、平成30年度の当初予算(骨格予算)をはじめ、平成29年度補正予算等44件の議案が提出され、いずれの議案も原案のとおり可決しました。

町政を問う

一般質問

一般質問とは、議員が本会議で町政全般にわたり、町長等の執行機関に対して、事務の執行状況や将来に対する指針等について質問することです。

本町議会では一問一答方式で、議員ひとりの持ち時間は40分です。

平成30年第1回定例会の一般質問は、3月8日、9日の2日間行われ、6名の議員が登壇しました。本定例会での主な質問と答弁の内容は、次のとおりです。

【問】町長の「町を二分化しない組織づくりと職員の配置」について伺う。
【答】緩やかな変革を行い、2年後・3年後に多くの退職世代が来ることにより、大きな改革を行わなければ組織が壊れると認識している。
【問】臨時職員の雇用について
 役場職員の労働環境は、新庁舎建設により良くなったが、職員減による労働条件は負担が増している。今後職員削減に伴い、働きやすい職場作りには、職員をサポートする臨時職員の採用・雇用年齢引き上げ・賃上げ等の雇用条件改善が必要である。国も公務員定年延長65歳を2021年度から段階的に引き上げを検討している。町長の考えを伺う。
【答】雇用環境条件の調整を行い、働く環境の整備と最低賃金以上の報酬を確保していく。



富井 裕瑞 議員

新体制の組織と職員の配置について

【問】林業について
 業者による山林の伐採が増加している。伐採手続・排出後の残材処理・道路の環境整備・違法伐採等に対して、森林組合・農林振興課・建設課等との連携体制と業者への指導監督について伺う。
【答】耳川流域活性化センターにより、毎月皆伐検査を行い、本年から警察と指導強化のパトロールを実施している。林地残材の有効活用を図り、森林組合・建設課と情報を共有し、場合によっては、県や警察と協議して指導監督を行う。
【問】宮崎県林業大学校開校について
 宮崎県は年間の受講者約400人を想定した学校を林業センターに、2019年開校する計画がある。明らかになっている他の概要について伺う。また、学生の受け入れ等に対して、町はどの様に対応するのか考えを伺う。
【答】専門の担当職員を置き、全面的なサポートを行う。受講生の住宅提供等の要望もあるので県と協議して行く。



宮崎県林業技術センター
 (西郷田代地区)

【問】森林組合の問題について
 ①本町は森林組合にいくら出資し、また、毎年どのような助成があるのか伺いたい。
【答】8243万8千円で全出資金の③ヘルパーなども人手不足と聞く。対策を伺いたい。
【答】これまで解決していないのが不思議である。解決に向かい努めていく。
【問】森林組合の問題について
 ②看護師の応募が少ないと聞く。どのようにお考えか伺う。
【答】資格、報酬、地域を考え募集していく。
【問】森林組合の問題について
 ③ヘルパーなども人手不足と聞く。対策を伺いたい。
【答】これまで解決していないのが不思議である。解決に向かい努めていく。



黒田 仁志 議員

今後の職員採用計画について

提出された議案と審査結果

(第1回臨時会 2月19日)

議案番号	議案名	結果
同意第1号	監査委員の選任について(議会選出監査委員)	同意(全員一致)
議案第1号	工事請負契約の締結について(奥地林道宇目・須木線災害復旧工事)	可決(全員一致)
議案第2号	美郷町議会の議員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例	可決(全員一致)
議案第3号	町長等の給料及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	可決(全員一致)
議案第4号	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決(全員一致)
議案第5号	平成29年度美郷町一般会計補正予算(第6号)	可決(全員一致)
議案第6号	平成29年度美郷町国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)	可決(全員一致)
議案第7号	平成29年度美郷町介護保険事業特別会計補正予算(第4号)	可決(全員一致)
議案第8号	平成29年度美郷町国民健康保険診療所事業特別会計補正予算(第4号)	可決(全員一致)
発議第1号~4号	美郷町議会委員会条例の一部を改正する条例・特別委員会設置決議(3件)	可決(全員一致)

(第1回定例会 3月8日~20日)

議案番号	議案名	結果
議案第9号	町道路線の認定について(町道若宮向・向粕野線及び平山・木工団地線)	可決(全員一致)
議案第10号	職員の配偶者同行休業に関する条例	可決(全員一致)
議案第11号	職員の修学部分休業に関する条例	可決(全員一致)
議案第12号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	可決(全員一致)
議案第13号	美郷町男女共同参画推進条例	可決(全員一致)
議案第14号	美郷町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決(全員一致)
議案第15号	美郷町公の施設条例の一部を改正する条例	可決(全員一致)
議案第16号	美郷町使用料徴収条例の一部を改正する条例	可決(全員一致)
議案第17号	美郷町簡易水道給水条例の一部を改正する条例	可決(全員一致)
議案第18号	美郷町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例	可決(全員一致)
議案第19号	美郷町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決(全員一致)
議案第20号	美郷町介護保険条例の一部を改正する条例	可決(全員一致)
議案第21号	美郷町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例	可決(全員一致)
議案第22号	美郷町営賃貸住宅条例の一部を改正する条例	可決(全員一致)
議案第23号	美郷町立幼稚園条例の一部を改正する条例	可決(全員一致)
議案第24号~33号	公の施設の指定管理者の指定について(「美郷町養護老人ホーム」ほか9施設)	可決(全員一致)
議案第34号~41号	平成29年度美郷町一般会計・特別会計補正予算	可決(全員一致)
議案第42号~49号	平成30年度美郷町一般会計・特別会計予算	可決(全員一致)
同意第2号	副町長の選任について(藤本 茂氏)	同意(賛成多数)
同意第3号	教育長の任命について(大坪 隆昭氏)	同意(全員一致)
同意第4号	監査委員の選任について(峰村 芳生氏)	同意(全員一致)

(※副町長の選任については、無記名投票のため賛否は不明。)

次回定例会のご案内

定例会会期日程、一般質問通告一覧を掲載(※定例会開会日の概ね1週間前)しておりますので、ご覧ください。

宮崎県美郷町

検索

傍聴席へどうぞ!! 次の定例会は、**6月8日(金)開会予定**です。

3月定例会には、ご多用の中、34名の方に傍聴にお越しいただきました。ありがとうございました。



傍聴は先着順となります。また、傍聴席には限りがありますので、団体で傍聴される場合は、事前にご連絡ください。

- 傍聴席入口の「傍聴者受付簿」に住所、氏名をご記入ください。
- 団体での傍聴の場合は、代表者の方の住所、氏名、傍聴者人数をご記入ください。皆様の傍聴をお待ちしております。

お問い合わせは議会事務局へ(電話66-3607)

13・5%を出資、諸助成金が1億4千万円強、無利子貸付金が9千万円である。

②今回の経緯について町長に直接説明はあったのか。あった場合はその内容を伺う。

【答】直接の説明はない。郡の町村会の際、椎葉村長から第三者委員会についての経緯説明を聞いた。組織自体の甘さというものが散見されるのかという気はしている。

③今後の対応について、どのように考えているのか伺いたい。

【答】組合員への影響、作業班への影響を考慮し予算計上はしている。組合の再発防止策、再建策等を聞き、関係市町村と連動しながら、執行については慎重に行う。

美郷町立南郷診療所の 存続について



那須 富重 議員

①町内の人口減少に歯止めが掛からない。このままでは南郷診療所では、入院の受け入れが出来なくなるので

はと心配する住民の声が聞こえる。現状をどのように考えるか伺う。

【答】一つの自治体に一つの病院、二つの診療所がある。今のままが一番良いと思うが、今後も医師確保が厳しい。議会、町民と繰り返し議論し、早期に安心と安全を提供できる医療体制の構築が必要と思っている。

②将来の南郷診療所の方向性について、現在の考えを伺う。



南郷診療所

【答】基本は町内三つを残したいが、県がどういうスタンスを持っているのか伺い、対処していく、存続をしていく必要があると認識している。

【問】子育て環境の充実について①補助制度等の見直しは、どのような行方か伺う。

【答】各課が打ち出している子育て政策の効果の有無を判断し、補助制度の見直しを行う。

②椎葉村では第三子50万円、第四子から100万円の出産祝い金が支給されている。美郷町との差が大きく、検討の余地があると考えるがいかがか。

【答】時間をいただき、検討材料とさせていただきます。

せていただきたい。

③シングルマザーを対象に、住まい、仕事、子育て支援をセットにして移住・定住政策を実践している自治体がある。この政策は大いに参考になると考えるが、考えを伺う。

【答】認識不足だったが、総合的に美郷町ではそういう制度設計を検討する必要も考えている。

【問】ふるさと納税について

①ふるさと納税の全国納税額が驚異的に伸びてきている。ふるさと納税制度についてどのように考えるか伺う。

【答】生産者にとっては良い制度であるが、制度的には少し疑問もあるという半々の気持ちである。

②本町には畜産品を含め、まだまだ潜在的なものがあると思われる。町長の、ものづくりにある6次産業化の推進について伺う。

【答】産業振興基金を利用して、潜在的な産業振興に議員各位も協力してアクセルを踏み、取り組むべき時と考える。町が試験圃場を作り、委託して産業振興を図る等施設、システムを作り、商品開発をし、6次産業化を推進したい。

③ふるさと納税先進自治体で活躍し、退職した担当者を短期的に雇用し、町職員にノウハウを伝授して頂きながら、スピーディーにふるさと納税

制度を実践してもらってはいかがか伺う。

【答】そういった手法も選択肢に入れて迅速にやりたいと思っている。町の税収になるので、ふるさと納税制度をうまく活用したい。

2008年～2016年までの「ふるさと納税」実績比較

県内順位	市町村名	人口	2008～2016年合計額
1位	都城市	16万2,864人	120億9,463万円
2位	都農町	1万253人	57億2,021万円
3位	綾町	7,120人	36億1,025万円
8位	木城町	5,169人	7億4,782万円
20位	椎葉村	2,683人	4,590万円
21位	諸塚村	1,640人	3,325万円
25位	美郷町	5,140人	1,790万円
北海道	上士幌町	4,908人	49億933万円
佐賀県	上峰町	9,589人	67億550万円

有害獣対策について



山本 文男 議員

①このまま獣の侵入を許せば御田祭の神田もそのうち金属の柵で囲まれるかもしれない。現状の対策は。

【答】一年中有害駆除の許可を出している。スピード感を持って個体数の減を図っているが、追いつかないのでメッシュ柵に頼っている現状である。



町内各地に張られたメッシュ柵

②猟友会の活動としては、一義的には被害を未然に防ぐための捕獲だと思ふ。捕獲し個体数を減らすことによつて、獣の侵入をくい止めることが出来れば電気柵、金属柵等の設置も抑えることができる。こう考えると猟友会はふるさとの景観を維持するのに大きな貢献をしていると思ふが、町長の考えは。

【答】その通りだ。会員が増えれば個体数減につながる。町職員にもワナ等の免許をとってもらいたい。

③金属柵の耐用年数を伺いたい。膨大な産業廃棄物になってしまつてはないかという意見もあるが。

【答】耐用年数は14年と聞いている。それ以上使用できると認識している。

【問】選挙公約について
職員の資質向上とある。多くの町民が不満を持っている。どう取り組むのか。

【答】2年間町内をまわって接客態度の悪さとか上から目線での対応等いろいろ聞かされた。なっていないと思う。英語では公務員のことを「公共の奉仕者」と表現している。町民のことを第一に考えるよう職員に認識させたい。

峰地区の歩道について



川村 義幸 議員

【問】役場からJAスタンド間の歩道に植栽があるが、シニアカーの通行、また、傘を差して歩くこともできない。撤去をお願いしたい。

【答】撤去したい。平成31年度または32年度の2カ年間位かけて歩道の整備をしたい。

【問】レイクランド温泉施設について①レイクランド温泉施設の入口の在り方について、温泉の方の入口が閉鎖され、不便を感じている人が多く見られる。一度開放を願いたい。

【答】外の売店がなくなったので、今の形になった。売店、レストランの売上げ増につながっているのなら、今の形を当分の間に変えたくない。

②下の芝生広場の遊具の修繕をして子どもの遊び場を増やして、それに付随した温泉利用者を増やせるのではないか。

【答】レイクランドの今後の運営をどうしていくのかという原点に戻って、考えていくべきだと思っている。公園、遊具等も総合的に考えたい。

【問】若者の定住、子育てについて①美郷町で生まれ育てた子どもたちに定住してもらうには、どう考えているか。

【答】キーワードは人、郷土を思う心



植栽された峰地区の歩道(役場前)

【問】若者の定住、子育てについて①美郷町で生まれ育てた子どもたちに定住してもらうには、どう考えているか。

【答】キーワードは人、郷土を思う心

を育てていきたい。起業を応援補助して5年位で一人立ちできるように力をいれて行きたい。定住促進を図る意味で家賃の補助もしていきたい。

携帯電話のエリア拡大について



中嶋 奈良雄 議員

【問】農林業の作業の時、また、事故や火災の時、携帯電話が利用できるかできないかは重要なことと思ふ。早期に携帯電話使用エリアを町内全域へと拡大すべきと考えるが、考えを伺う。

【答】採算性の問題もあり、事業者もなかなか着手してくれないという部分もある。不感地帯の解消に向け、事業者にもお願いしたい。不感地帯ができることは町のためにはよくないと思つているので、努力していく。

議 会 活 動

(※主なもの)

1月

- 4日／関係機関新年挨拶まわり（及び9日）
- 8日／第8回県市町村対抗駅伝大会
- 11日／第13回議会改革等調査特別委員会
日向市・東臼杵郡町村議会議長連絡会議員研修会



日向市・東臼杵郡町村議会議長連絡会議員研修会

2月

- 20日／県町村議会議長会定期総会
- 22日／日向東臼杵広域連合議会
入郷地区衛生組合議会
- 26日／県北部広域行政事務組合議会

3月

- 1日／議会運営委員会・全員協議会
- 2日／東臼杵郡町村議会議長会定期総会
- 8日／第1回定例会（～20日）
- 27日／議会広報広聴特別委員会広報部会

議会広報モニターを募集します

美郷町議会広報広聴特別委員会では「議会だより」や議会広報活動全般に関して、町民の皆さんからの意見や提案等をお聴きするため「議会広報モニター」を募集します。

①活動内容

- ・発行された「議会だより」に対するアンケートの記入
- ・モニター会議への出席（年3回程度）

②応募資格（※次の条件をすべて満たす人）

- ・町内に住所を有し、年齢が20歳以上の人
- ・議会広報に深い関心があり、公正な社会的見識がある人
- ・現在、常勤の公務員でない人

③募集人員／5名以内

④任期／1年間

⑤申込方法

議会事務局に準備している専用の申込用紙に必要事項を記入の上、提出してください。

⑥締め切り

平成30年5月11日（金）

⑦その他

モニター選考は、職業、年齢、性別及び地域等を考慮し、選考させていただきます。
選考の結果については、5月中にご連絡いたします。



～申し込み、お問い合わせは、議会事務局（電話66-3607）まで～

編集後記

選挙後、新体制での初議会も終了いたしました。

11名中、5名は新人の議員ですが、人生経験の豊かさもあってか、あらゆる視点からの質問、質疑等もあり、今後に向けて良いスタートがきれたものと思っております。

また、多くの町民の傍聴をいただきましたが、この次も執行部との議論が聞いてみたいと思えるような活発かつ建設的な議会でありたいと願っております。

編集委員も6名で構成されていますが、これから2年間町民の皆様が親しまれる議会だよりにしていきたいと思っておりますので、忌憚のないご意見をお願いいたします。

(編集)

美郷町議会

広報広聴特別委員会広報部会

- | | |
|-----|--------|
| 部長 | 園田 義彦 |
| 副部長 | 中嶋 奈良雄 |
| 委員 | 山本 文男 |
| | 黒田 仁志 |
| | 那須 富重 |
| | 甲斐 秀徳 |

〓ご意見をお寄せください〓